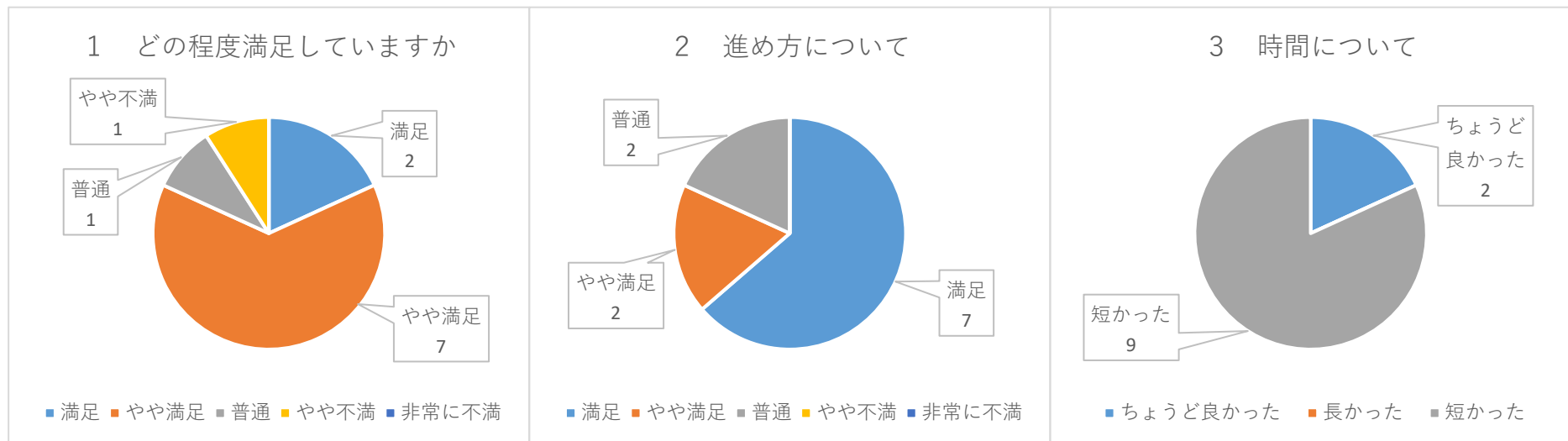


富士見市議会意見交換会 アンケート集計結果

実施日 令和6年2月7日（水）

実施主体 文教福祉常任委員会

参加者数 11人：富士見市部活動指導員3人、富士見市立中学校教員8人（部活動顧問）

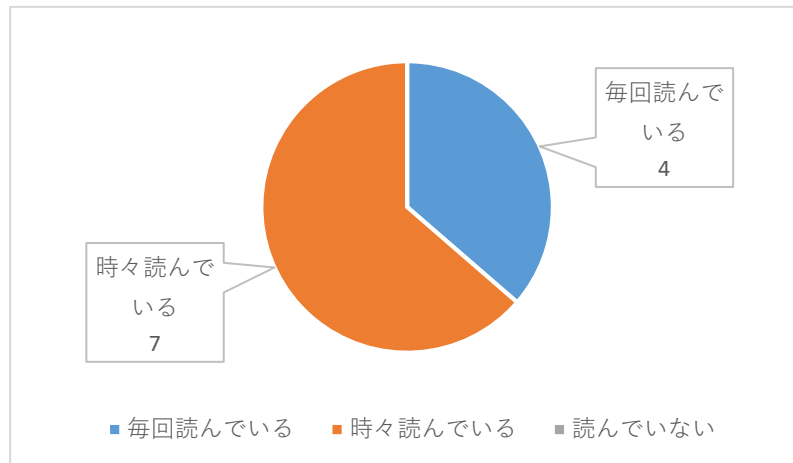


4 特に印象に残った内容は何ですか？

- ・現場の教員は、考えが大体同じだった。
- ・議員の方に、熱心に話を聞いていただけ嬉しかった。
- ・教職員の方も、熱い思いで指導されている方が多い。
- ・様々な立場の方から意見を聞き、解決しなければいけないことは似ていると感じた。
運動部の課題について、知らないことが多く驚いた。

- ・指導員や教員も、立場や人によって考え方が全く違うこと。
- ・地域移行への考え方、外部コーチとして活動している方の話を聞いて良かった。
- ・部活については、効果を十分に感じているにも関わらず、このまま続けていくことへの難しさ（教員不足）を感じている方ばかりだということ。やりたいという思いを共感した。
- ・他地域の取組。様々な方のご意見。
- ・教員の仕事環境の問題と部活動地域移行の課題など、簡単に解決できないこと。
- ・先生方の中でも様々な考えがあること。先生方に専門性を生かせる場を提供することも必要ではないか。

○「市議会だより」を読まれていますか？



○意見交換会に対してや、今後市議会に期待することなど、ご意見をお聞かせください。

- ・現場の声を聞いていただく機会を増やしてほしい。
- ・教員の声を聞いていただけで良かった。この声を行政の力で変えていってほしい。今後も学校現場の声を聞いていただけると助かる。

- ・教職員、生徒の両方にW i n-W i nとなるよう検討すべき。
今回は非常に良い機会となったので、今後も継続して実施してほしい。協力させていただきたい。
- ・現場の声を聞いていただく場を作ってくださいありがとうございます。この機会に、深く部活動について考えることができた。
- ・いろいろな意見が出た。もっと話を聞いてみたいと思った。
ワークライフバランスが言われる時代で、選ばせる選択肢をたくさん準備していかないといけないと改めて感じた。
- ・意見交換を通して、今後の教員の待遇の改善が図られるとありがたい。
部活動に対する考え方も人それぞれなので、教員の意見を取り入れつつ、様々な先生が納得のいく方針が決めればよいと思う。
- ・保護者の意見、生徒の意見も聞いてみたい。
- ・貴重な場を設けていただき、ありがたい。
市の取組の様子や教職員、部活動指導者のご意見を聞くことができ、「地域移行」という大きなテーマを改めて考えることができた。
教育現場に携わる立場として「子どもたちの思い」を大切にしつつ、指導者の思いや負担等を様々な角度から検討していくことが大切なのかなと思う。
- ・先生方、子ども、保護者の意見をもっと聞いたうえで話し合えたらよいのではないかと思った。

※いただいたご意見は、趣旨が読み取れる範囲で一部要約してあります。